



シリーズまち・ひと・しごと# 68 利根国際学院

多文化共生のまちを目指して



多文化共生とは、お互いの文化を尊重しながら、対等な関係を築き、地域社会の構成員として共に生きていくことです。

町でも、コンビニやスーパー、公園などの身近な場所でも外国人を見かけることが多くなりました。令和7年3月末時点で、利根町に住む外国人は約900人となっており、年々増加しています。その中でも、特に多いのが外国人留学生です。

今回のシリーズまち・ひと・しごとでは、外国人留学生が通う利根国際学院について、校長の矢部 暁子（やべ あきこ）さんにお話を伺いました。

利根国際学院は平成26年10月に設立された日本語学校です。現在約200名の生徒が在籍しています。

ベトナムの留学生サポートセンターから学生を受け入れているため、ベトナム国籍の学生が最も多いのですが、ネパールやスリランカ、ミャンマーなどさまざまな国からも留学にきています。

学生の多くは、日本での就職を希望しています。そのためには、専門学校で専門的な知識や技能を習得しなくてはなりませんが、専門学校に進学するためには一定の日本語能力が必要となり、まずは日本語をしっかりと学ぶことが求められます。利根国際学院では、専門学校に進学するために必要な日本語能力を身につけ、社会に出た時に役立つ教育をしています。また、卒業後も困っていることがあればサポートできる支援体制を整えています。

利根国際学院とはどのような学校ですか？



利根国際学院校長 矢部 暁子 さん

TONE

いい町 利根町 あなた待ち /

広報とね 2025 年 7 月号



～利根町百景～

今月の利根町百景は、利根親水公園に咲く「ヒメスイレン」です。

利根親水公園では古代ハスが有名ですが、古代ハスが咲く少し前には、小さくてかわいらしい、ヒメスイレンが咲きます。

ヒメスイレンは、温帯スイレンの中でも花や葉が小さく、1シーズンに複数回花を咲かせます。また、「潔白」「純粋」といった、真っ白なヒメスイレンにぴったりの花言葉もあります。

ぜひ水辺の美しい花々を見に、利根親水公園へ訪れてみてください。

利根親水公園

■住 所 中谷 1628
■駐車場 あり（普通車 16 台）

情報をお寄せください

広報とね「利根町百景」は、読者の皆さまより寄せられた情報をご紹介します。利根町で見つけた美しい景色、珍百景、新百景など、利根町の魅力となる身近な情報を写真付きでお寄せください。

【応募方法】
写真および紹介文（250 文字程度）をメールで下記まで送付してください。

総務課秘書広聴係 kouhou@town.tone.lg.jp

今月の表紙

表紙の写真は、今回のシリーズまち・ひと・しごとで紹介している、利根国際学院に通う生徒さんたちです。



もくじ -contents-

広報とね 2025 年 7 月号

- 2 利根町百景／もくじ
- 3 シリーズまち・ひと・しごと # 6 8 利根国際学院
- 6 まちの話題 PHOTO NEWS
- 7 利根町戦没者追悼式の開催について
- 8 各種選挙のお知らせ
- 10 暮らしの情報欄
- 21 ぼうさい掲示板
- 22 お知らせ -TONE Information-
- 27 男女共同参画ってなあに？ Part135
- 28 日本ウェルネススポーツ大学通信
／フリフリグッパ体操／とねワイワイくらぶ
- 30 地域おこし協力隊通信
／こんにちは！★生活環境課です
／認知症地域支援推進員のお知らせ No.83
- 32 保健福祉センターだより
- 34 こんにちは!! とね子育て支援センターです
／わが家のアイドル写真館
- 35 図書館へ行こう

UD
FONT

利根町公式 SNS は
こちらの二次元コードをスキャン

